

2016年11月30日

各 位

J A三井リース株式会社

平成28年度第2次補正予算「農産物輸出コスト低減対策特別支援事業（輸出を目指す産地間での農業機械シェアリングの導入促進）」を活用した「農機シェアリース®」の今後の展開について

当社は、株式会社日本能率協会コンサルティング（代表取締役社長：鈴木 亨、以下、JMAC）を事業実施主体とする標記事業に外部協力機関として参画し、普及実証中の「農機シェアリース®」で蓄積したノウハウをベースに、サービス拡充に向けた新たな取り組みを検証することになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

### 1. 補助事業の概要

- ・ 事業名 : 平成28年度品目別輸出促進緊急対策事業のうち農産物輸出コスト低減対策特別支援事業（輸出を目指す産地間での農業機械シェアリングの導入促進）
- ・ 実施体制 : 中核機関（事業実施主体）－ JMAC  
外部協力機関－ JA全農、当社  
実証協力－ 地域JA、農業法人等
- ・ 取組内容 : 高年式コンバイン（中古）によるシェアリング実証  
広域エリアによるオペレーター付作業受委託モデルの実証
- ・ 対象機種 : ヤンマー自脱型コンバイン AG6100R CJU

### 2. 経緯および今後の展開

当社は、農業者の農機コスト低減と経営規模拡大に貢献するため、2012年度より大型コンバイン（新車）のシェアリングに関する実証研究に取り組み、商品化に一定の目途を付けることができました。また、今年度からJA全農と連携し、JAグループ内モデル地区での普及実証を開始しております。

今後は、次年度からの本格展開に向けて、従来からの大型コンバイン（新車）に加え、高年式コンバイン（中古）による更なる農機コストの低減余地や、稼働期間の短い地域・担い手不足の地域でのオペレーター付作業受委託モデルの展開可能性も検証し、「所有」から「共同利用」への転換を促進して参ります。

以上

※「農機シェアリース®」は、JA三井リースの登録商標です。

経営企画部 広報IR室

電話：03-6775-3002

【本件に関するお問い合わせ先】

農林水産本部 事業開発部

電話：03-6775-3399